

第二回定例会一般質問(代表) 宇都宮駅東口地区整備事業の整備方針は



渡辺道仁議員

宇都宮駅東口地区整備事業について、「対話型市場調査」の結果を踏まえ、今後、どのように整備方針を策定し、事業を進めていこうとしているのか。

佐藤市長 民間施設の事業成立性、最大限に民間活力の活用を図り財政負担を極力抑えつつも整備効果の高い中核施設の整備施設・手法のあり方など、今後、調査・確認し、県都の玄関口にふさわしい広

域交流拠点の形成に向け、導入すべき機能や事業化方針などを盛り込んだ整備方針をできるだけ早期に策定し、事業化に向け取り組んでいく。

その他の質問項目

- 市長の政治姿勢について
平成26年度当初予算案
LRTの事業化
中心市街地のにぎわいづくりの強化
公共工事における入札契約
大雪被害に対する取り組み

北清掃センターの建て替えについて
中央卸売市場の活性化について
中央卸売市場の施設整備の方向性

関連棟の常時開放
上下水道事業について
上下水道局の機構改革
公共下水道における雨水対策
教育行政について
特別支援教育基本計画
適応支援教室の整備

第二回定例会一般質問(抜粋) JR岡本駅周辺整備事業の積極的な推進を



五月女伸夫議員

岡本駅周辺整備事業について、誰もが利用しやすい交通環境の創出に向けて積極的に進める必要がある。また、本市北東部地域の玄関口にふさわしい、岡本駅周辺の良好な景観の形成及び住居表示の実施などに取り組むべき。

佐藤市長 駅西口広場にアクセスする都市計画道路などの整備を進めるとともに、新年度に工事に着手し、平成27年度には東西自由通路・橋上駅

舎、西口広場などの供用開始を、平成28年度には東口広場の供用開始を目指していく。

また、岡本駅周辺の景観形成

については、重点的に景観づくりに取り組むエリアの設定、建物の色彩の調和などについて地域の皆様との合意形成を図りながら、景観形成重点地区の指定を目指していく。住居表示などは、完了時期に合わせて実施できるよう検討していく。

その他の質問項目

市長の政治姿勢について

将来の財政運営
LRT整備事業
地域と一体となつたまちづくりの推進
河内・上河内地域の振興について

河内・上河内地域の将来像
持続可能な環境都市うつのみやの実現について
社会福祉行政について
子ども・子育て支援新制度
障がい者福祉施策
救急活動について

LRT 住民投票条例の制定を否決

臨時会を開催

LRT導入計画の賛否に関する住民投票条例の制定について、市民から直接請求があり、市議会では、地方自治法の規定に基づき臨時会を開催しました。

- 1月27日 本会議場にて条例制定請求者代表者の意見陳述があり、7名の議員が質議を行いました。その後、総務常任委員会にて請求代表者2名を参考人として招致し、質議を行い、さらに、執行部に対しても質議を行いました。
1月28日 総務常任委員会にて委員間で協議を行い、採決しました。
1月28日 本会議場にて総務委員長より委員会での審査結果について報告を受けた後、各会派から討論が行われ、採決の結果、賛成少数により否決されました。

第1回

シリーズ LRT

LRTについては、平成26年度から測量設計も始まることで、市民の皆様の関心がさらに高まると考えます。

我が会派では、将来の本市の発展のため、その機能と役割を十分認識しており、多くの市民の皆様にご理解を深めていただき、誰にも愛され、利用されるLRTを目指していきたく考えています。

そこで、LRTに関するトピックをシリーズ化して掲載することで、少しでも、LRTを身近なものとして感じていただき、市民の皆様のお話づくりに貢献していきたく考えています。

第1回の今回は、「海外のLRTの現状」を取り上げます。最初にできたLRTは、1978年にカナダのエドモントンというところ。それ以来36年が経過しています。その間、新規で導入された都市数は110を超え、さらに、各都市では、路線の拡張を進めています。

それらに共通する基本的なポイントを見ると、まず、第一に、交通結節点を整備することで、複数の交通モードのシームレスな連携を図り、都市交通システムとして統合されている。第二に、交通の統合が、単に停留場や駐車場といったハード面だけでなく、運賃をも含めたソフトの面でもなされている。第三に、統合された都市交通システムを、まちづくりの一環として作り上げている。第四に、公共交通事業が、上下水道などと同じ都市のインフラとしてみなされており、各地のLRTの建設・運行が公的な財源で支えられている。ということが挙げられます。

また、最近の動きとしては、中心市街地を回遊する小規模で、比較的安価に仕上げたシステムが登場しています。具体的には、ポータランド、タコマ、シアトルなどで、この内タコマでは、全額無料で中心市街地と駐車場やバスターミナルがある交通結節点の間を結び、都市という平面の「水平のエレベータ」と言われています。

さらに、技術発展も著しく発展しており、動力面でのハイブリット化や、車両面での低床化、ゴムタイヤ方式の登場など、環境面や福祉面でも、今後ますます進化していくことが予想されます。

市民の声

市民の方から本紙をはじめとする当会の活動等に関する数多くのご意見・ご要望等が寄せられています。下記にその一部をご紹介します。

- ・地元の丁字路なのですが、最近、新たな家が建ってしまい左右の見通しが悪くなってしまったのですが、カーブミラーなどは付けてもらえないのかは、どこに訊ねればいいのか？ 30歳代男性
対応：道路保全課へ案内
・土、日曜日に育成会でリサイクル廃品の回収をしているのですが、たびたび不法業者に持ち去りをされてしまうので、どうかしてほ

しい。 50歳代女性
・農業を営んでいるものですが、大雪で被害を受けてしまいました。市の方でも、いろいろ対策は取っていると思いますが、どこへ連絡をすればいいのかわかりません。教えてください。 50歳代男性
対応：農業振興課が窓口になっているので、そちらへ連絡してください。

・LRTに関する臨時議会等の自民党議員会の対応に感心しました。議会制民主主義のなかで、住民投票というのは、いかがかと思ひます。今後ともきざんとした対応で、しっかりとした議会にしてください。 50歳代男性

今後とも、多くのご意見・ご要望をお寄せください。